いけだいきいきニュ

共立介護福祉センターいけだ 甲府市下飯田 1-2-18 Tel 055-236-3500 Fax 055-236-3505 特別養護老人ホームいけだの里 甲府市下飯田 1-2-17 Tel 055-236-3530 Fax 055-236-3534

発行元 やまなし勤労者福祉会

00歳

の暑さをひしひしと感じ

いただきました。戦争時代や震災めて100歳の誕生日を祝わせて さを実感し き台風の被害もあり自然災害の きていますね。みなさんで予防をし ました。コロナウイルスはどんどん ばかりです。また、去年に引き続 加 かりして早く収束することを願 て100歳の誕生日を祝わせて けだの里では開所し していき生活しづらくなって

も素晴らしく尊敬します。私たちも100歳を迎えられたことはとて もらえるように努めていきたいで 負けずに沢山経験を積み尊敬して したと思い コロナウイルス等の様々な経験を ます。その中でも立派に

写真:飯島

くさん笑って、元気にお過ごしくだりがとうございます。これからもた敵な笑顔と、やさしい言葉が職員の敵な笑顔と、やさしい言葉が職員のせていただきました。利用者様の素せていただきました。利用者様の素まいほーむでは、色紙に職員一人

祝 今月 のまい İŦ む

車両事故学習会を開催

水色の車をよくみかけませんか?そうです、いけ だセンターの車です。7月のセンター学習会は JAF の方を講師に招き「車両事故」の学習会をしました。

ドライブレコーダーの車同士の衝突映像に思わず 「危ない!」という声。正しい一時停止の仕方、車 の死角、わき見運転、気にとられ運転などを教えて いただきました。送迎や訪問で車を運転する事が多 い事業所として普段の運転を振り返る良い機会とな りました。(花輪)



側溝の溢水対策

毎年雨が降ると悩まされて いた側溝の溢水対策として、 対応策を「NPO 法人ゆいま る」さんに依頼しました。市 の土木課でも上流対策をして くださった事もあり、激しい 雨にも全く水があふれません でした。ありがとうございま した。備えあれば憂いなし! (花輪)





夏の畑もそ

ナスとミニトマトは元気ですが夏の畑はそろそろ終わ 今年はズッキーニ・カボチャ・メロンに挑戦しまし ズッキー二は豊作、カボチャとメロンは一個づつ収 穫!雨と暑さで草取りもままならず草は伸び放題。

次回のニュースでは秋の畑に生まれ変わった姿でお会 いしましょう。 (花輪)



「足して 200」になる数字は?

突然ですが…頭の体操の時

Q. 次の 9 個の数字の中から 合計が 200 になる数字 3 個を 選んでください。

答えは下にあります。

(出典: 『いつでも元気 MINIREN』 9 月号)

103=200+29+25 元者の大トウ

35	65	24
62	58	27
56	85	103

いけちゃん家こどもプロジェクト企画「武田の杜」木工体験

8月1日(日)、「いけちゃん家お出かけ企画」を実施しました。 今年度2回目の今回は、「武田の杜」で木工体験と森林散策。 参加する子どもとご家族には、開催前から自宅での検温にご協力いた だきました。

また、当日は手指消毒と換気に加え、子どもたちを 2 グループに分け、 「密」を回避して活動するなど感染症対策へいつも以上に配慮した上で 実施しました。

「この虫、何だろう!?」珍しい「お宝」発見!

少し歩くだけでも汗ばむ陽気の、よく晴れた日曜日。「武田の杜」森林散策では、前日の雨で 少々ぬかるむ森の散歩道にも負けず、子どもたちがたくさんの虫を捕まえていました。 セミやトンボなど、夏におなじみの虫ばかりでなく、タマムシやヤスデなどの「レアキャラ」まで 捕まえ、その珍しさに大人たちもびっくり!

「もっとよく見せてーっ!」「僕も同じのを捕まえたい!」と、子どもたちは大はしゃぎ。感染症対策で大きな声こそ出せませんでしたが、きっとみんなマスクの下は「にっこり」や「びっくり」の口をしていたことでしょう…。

「これはトカゲでこっちはヤモリ」「ムカデとヤスデの違いはね…」と、虫かごいっぱいに捕まえた森の生き物たちを、一匹一匹指さしながら教えてくれる「虫博士たち」は目をきらきら輝かせていました。

笛を作って吹いてみよう! 森の植物を使った木工体験

工作室では竹を使って「笛作り」に挑戦。上手に音が鳴るように部品をつけるのは少々難し そうでしたが、子どもたちは作り方や吹き方をすぐに覚えて楽しんでいました。

キーホルダーの部品をつけて、「笛キーホルダー」を作る子どもや、慣れた手つきで 2 作目を作る子どもも…。

子どもたちの発想の豊かさと創造力には驚かされるばかりでした。

恒例の「全力鬼ごっこ大会」

そして今回も…。工作が終わった子から芝生広場に移動し、「全力鬼ごっこ大会」を開催。校庭ほどある芝生広場を大学生や大人と一緒に縦横無尽に駆け回りました。その傍らでは、さらに珍しい虫や生き物を求めて網を片手に走り回る子ども軍団の姿も。「夏休みの思い出作り」は、「自由研究の材料集め」にもなったのではないでしょうか。

「武田の杜」を案内してくださった宮澤さん、杉村さん、今回もありがとうございました!!



めったに禰まらない!? 「レアキャラ」のタマムシ大発見!!



青い空の下で鬼ごっこと虫捕り☆

熱中症と足元に気を付けて、 「武田の杜」を散策♪





木工体験で竹笛作りに挑戦!

虫かごを囲んで 「虫博士」の講義♪



オレンジカフェいけだ ニュースレター



7月24日(土)のオレンジカフェのようす

今回は「転倒しにくい体づくり」と「美味しく〇〇を飲むために」をテーマに、理学療法士の指導のもと健康体操を行いました。 転倒予防の体操では開放的に靴下を脱いで裸足で新聞紙を丸めたり広げたり…。足指や足の裏もしっかり使って大地を踏みしめる ことが大切なことを教わりました。

また「美味しく〇〇を飲むために」では、嚥下体操に加え、首回りや姿勢も重要、ということで上半身をしっかり動かしました。 参加された方には顔なじみのメンバーも多く、腰痛やぎっくり腰についての質問も出ました。

理学療法士より、ぎっくり腰が起きやすい時間帯や状況をお答えし、予防のための準備体操もお伝えしました。

後半では、ハーモニカを持参して参加された地域住民の方が夏にちなんだ曲を演奏してくださりました。感染症対策のため、曲に合わせて「大合唱」はできませんが、心の中で懐かしい歌を口ずさみました。

❷ 次回のオレンジカフェ ❷

9月25日(土)…健康体操(予定) 10月22日(土)…計画中

送迎をご希望の方は、当法人の職員が送迎いたします。 健康体操や体験企画のほか、認知症や健康など日々のお困 りごとに関するご相談も当法人の専門職員が伺います。 参加をご希望の方やオレンジカフェに興味のある方は、 下記までお気軽にご連絡ください♪

> 特別養護老人ホームいけだの里 甲府市下飯田 1-2-17 **☎**055-236-3530

> > 担当:横内

感染予防対策に関しまして

オレンジカフェいけだでは、会場の換気・消毒と、 担当職員の検温・手指消毒・マスク着用を徹底いたしております。 また、お越しになる方につきましても、

入場前に検温と手指消毒をお願いいたしております。 マスク着用と併せてご協力をお願いいたします。 なお、オレンジカフェの参加・送迎のご希望を

事前にご連絡いただいていても

当日、体調が悪い方や発熱がある方につきましては、 参加をお断りする場合がございます。

ご理解・ご協力のほど、どうぞよろしくお願いいたします。